

私たちの住む地域が変化している事に 気づいていますか？

表紙の地図は「けやきニュース」が配布されている地域です。
公共施設や教育施設の多い地域ですが、最近いろんな所が変わってきています。



⇐①水道局東側
日本製紙社宅跡に
マンション建築中。完
成予定 106 世帯。



⇐④千川上水
平成 23 年度より、橋周辺の見
通しの確保や水面を望む視点
場の確保、及び擬似柵の改修
工事をしています。

②大野田小学校前 ↓
既存社宅解体中。戸建て十数件建築



⑤吉祥寺北町障害者支援（入所）施設→
北町自転車保管所後に建設中。



③ふらっときたまち⇒
昨年 4 月に開館した武蔵野市で
8 番目のテンミリオンハウスで
す。美味しいランチが 400 円で、
コーヒーやスイーツは 50 円で
す。いつでも「ふらっと」お立寄
り下さい。
開館は火曜～土曜の 10 時～16 時
まで。
詳しくはTel56-8537 まで。



↑⑥子育てひろば「みずきっこ」
北町高齢者センターに隣接する
旧山崎医院 2 階に昨年 10 月 23 に
オープンしました。
未就学児と保護者が自由に来て
過ごせる場所です。
開館は月～金の 10 時～16 時ま
で。
詳しくはホームページまたは
Tel38-5150 まで。

昔からこの地域に住んでいる人、新しくこのまちに引越ししてきた人、子育て真っ最中の人、
家族の介護をしている人、いろいろな人がこの地域で暮らしています。

けやきコミセンはこの地域で「人と人のゆるやかなつながり」を作りたいと、この 30 年間努力を
してきました。このまちも日々変化しています。まちへの思い、これからのまちづくりなど皆さんの
ご意見をお待ちしています。

もうすぐけやきコミセンは開館 30 周年です。その成果は？まちはどう変わったのか？
そしてこれからどういうまちづくりをしていくのか？地域の皆さんも一緒に考えてみませんか？

4 月 21 日（土）の「住民総会」は、このまちへの思いを語り合う場でもあります

けやきコミセンを良く利用されるかたはもちろん、けやきコミセンに来たことがないかたも、ぜひ足
を運んでみませんか。

人と人が出会い仲良く楽しく
住みやすいまちづくり!

けやきまちづくり局

こもれびひろば

2017年12月10日クリスマスフォーキッズにて「親子で楽しむ0歳からのクラシックコンサート」を開催しました。出演は武蔵野ママ'sミュージック（武蔵野市を中心に音楽活動をしているママボランティアグループ）の皆さんです。クリスマスソングからクラシック音楽まで、素晴らしい歌声と楽器の音色で楽しませていただきました。大人40名、子ども45名のお客さんも最後はミニマラカスを振りながら演奏に参加し、笑顔いっぱいのコンサートとなりました。



アートくらぶ



今年も恒例のアートクラブによるひな人形とつるし飾りが展示されました。(2月2日~3月3日)最終日にはお茶会も開催されました。

ナイトウォーク

毎月第1と第3の火曜日、月2回20時から21時の約1時間10名の登録参加者と誘導灯を持ちながら東西南北交互に地域をパトロールしながらウォーキングしています。けやきを出発前に軽い準備運動をしてからの出発となります。こういった活動が実を結び小さな親切運動で表彰されました。これからも輪を広げ大勢の方の参加をお待ちしています。

けやき学舎

けやきコミセンやまちづくりの課題を話し合いました

— 『けやき学舎』 (2018年1月21日) —

けやきコミセンが開館してまもなくの時期に「けやき学舎」は誕生しました。それ以来、その時々々のけやきコミセンの課題やまちづくりの課題を話し合ってきました。ここしばらく休眠状態でしたが、久しぶりに復活。けやきの運営委員だけでなく、地域の方も加わって、話し合いの機会を持ちました。

これから考えていきたい課題として抽出されたのは、(1)コミュニティと行政との関係、(2)まちづくりにおけるコミュニティ協議会の役割、(3)コミュニティ活動と民主主義、(4)イベントのあり方など、いくつかの課題が見えてきました。特に印象深かったのは、コミュニティ活動にもっと行政が口を出すべきという意見と、逆に、コミュニティづくりはあくまで市民が主体となって進めるものという両方の意見があることでした。

これからも折に触れて「けやき学舎」で話し合いの機会を持ちながら、けやきコミセンやこの地域の課題を考えていきたいと思っております。みなさんの参加をお待ちしています。

どんど焼きとむかしあそび



1月13日(土)10時より、「どんど焼きとむかしあそび」が大野田小学校の校庭と体育館で行われました。お天気に恵まれ、来場者は1,425名を数えました。

地域にお住いのボランティア、PTAのお手伝い、成蹊大 Uni.東北プロジェクトなどたくさんの方のお陰で、盛況のうち無事終わりました。

けやきコミセンは恒例のおしるこを提供しました。今年はずき40kg、砂糖40kgで、大鍋7こ分 およそ1,000杯のおしるこを、前日から調理しました。

青少協は、870個のマシュマロを約10キロの炭を使っておいしいマシュマロ焼きを召し上がっていただきました。

今回は久しぶりに体育館で、折り紙や福笑い、けん玉、わらべ歌などを室内でゆっくり楽しむことができました。

けやきコミセンのホームページ(ページ右下参照)でもどんど焼きとむかしあそびの様子をご覧ください。

連載
その2

けやきコミセンのなぜ・・・?

「けやきコミセン」の館内にはゴミ箱がなく、利用時に出るゴミは持ち帰っていただいています。なぜ「けやきコミセン」はゴミ箱を置かないの? その理由は、「けやきコミセン」とクリーンセンターのつながりにあります。

武蔵野市のコミセン整備は、行政が主導するのではなく、地域の市民から建設の要望があったところから整備していくという方針で進められました。

「けやきコミセン」の場合、クリーンセンターの建設場所を市民主体で決めていこうという住民運動(1978年頃)の中でわき起こってきた「この地域にも市民が集まれる場所が欲しい」という声がかつていって、コミセンの建設運動(1982年の中央北地区コミュニティ準備会発足)へとつながっていききました。

クリーンセンターをめぐる住民運動では、ゴミの減量、分別やリサイクルなど、ゴミにかかわるさまざまな問題が議論され、市民の問題意識が高まっていきました。

こうした流れをくむ「けやきコミセン」にもゴミの減量やリサイクルの考え方が貫かれ、できるだけゴミを出さないようにしているのです。(E)



茶社



4月21日(土)2時~5時コミュニティルームで美味しいサイフォンコーヒーを準備してお待ちしています。

住民総会に参加した方は無料でコーヒーをお飲みいただけます。

編集後記

編集長の高田です。
2017年度最後の『けやきニュース』です。

今年度は、「けやき」設立30周年に向けて、新旧運営委員の座談会など、これまでの「けやき」の反省と問題点を考えてきました。一見問題はなさそうだが、発足からしばらくの「けやき」に比べると、全体がルーティン化してパワーが落ちているようです。

次年度は、これからの「けやき」に焦点を絞って、みなさんと一緒に紙面をつくっていきましょう。

それではみなさん、
「いま、地域を感じてみませんか！」

けやきコミュニティ協議会

武蔵野市吉祥寺北町5-6-19

Tel&Fax 0422-54-8719

ホームページ <http://keyaki-c.com/>

空き部屋状況がホームページ・QRコードで確認できます。



開館時間 9:30~21:30 (水曜日 休館)

利用時間は21:20まで

★AED・防災無線を設置しています★

子どもの利用時間(子どもだけの場合)

	小学生以下	中学生
4月~9月	6時まで	7時まで
10月~3月	5時まで	6時まで